

# あやべ市民新聞掲載記事

## 防火防災力の向上へ結束 「市防火防災協会」が発足



設立総会で選出された塩田会長（右端）ら役員12人＝味方町で

市内の事業所、団体でつくる「市防火防災協会」の設立総会が25日、味方町の「京 綾部ホテル」であり、市全域の防火防災力の向上を

目的とした新組織がスタートした。防火だけでなく、防災の役割も含めた組織は府内初。初代会長には塩田展康さん（綾部商工会議所会頭）を選出し、今後の活動に向けて結束を固めた。

86事業所でスタート

した会員の業種は製造や病院、福祉施設、料理旅館など。災害時にはそれぞれの強みを生かし、会員が資機材や飲料提供などの支援活動を展開。工業団地企業の食堂を一時避難所として使用することも視野にある。市は市内外の事業所などすでに災害時応援協定を結んでいるが、新組織はそのすき間を埋めるのが狙い。

設立総会では会則の承認に続き、役員12人を選出。今年度の事業計画として、「市消防出初式」（来年1月7日）で行われるパレードに参加することなども報告された。このあと、山崎善也市長から塩田会長に協会旗が贈られた。

会長を除く役員は次のみなさん。  
【副会長】川端勇夫（市自治会連合会）諏訪